

令和 3年度予算見積調書

課室名：人権推進課
 担当名：企画・総務担当
 内線：2255

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B16	LGBTQ支援事業		一般会計	総務費	県民費	県民活動推進費	人権施策推進費	
事業期間	令和 2年度～ 令和 4年度	根拠法令	人権教育及び人権啓発の推進に関する法律			宣言項目 分野施策	061456 人権の尊重	SDGsゴール 10 SDGsターゲット 10-2
1 事業概要			5 事業説明					
<p>LGBTQが安心して暮らせるよう、県や県内企業等でのアライの見える化を促進する。このため、まずは県としてLGBTQからの相談に適切に対応できるよう、相談窓口職員を対象とした研修、相談機関同士の情報共有を進める。また、県や市町村の職員がLGBTQについて正しい知識を持って県民などに対応することができるよう、ハンドブックを作成する。</p> <p>企業等においてもLGBTQにとって働きやすい職場となるよう啓発を進める。</p> <p>(1) LGBTQ理解促進事業 3,197千円 (2) LGBTQにとって働きやすい職場環境づくり 2,672千円</p>			<p>(1) 事業内容及び事業計画</p> <p>ア LGBTQ理解促進事業 3,197千円 LGBTQについて理解を深め、当事者が安心して相談等ができる体制づくりを行う。 (ア) 相談機関ネットワークづくり 262千円 県の相談機関で連携し情報共有及び研修会を実施する。 (イ) LGBTQハンドブックの作成・配布 990千円 LGBTQに関する基礎知識や、窓口での対応・職場内での配慮について記載したハンドブックを作成・配布する。 (ウ) アライの見える化 1,945千円 アライコバトンのデザインを作成し、マグネットステッカーやポスターを配布し啓発に活用するとともにアライに見える化する</p> <p>イ LGBTQにとって働きやすい職場づくり促進事業 2,672千円 県内企業においてLGBTQについての正しい理解が進むよう、啓発を行う。 (ア) 啓発パンフレットの作成・配布 655千円 当事者の困難事例や企業の取組事例、訴訟リスクを紹介する。 (イ) 企業向けオンライン研修の実施 2,017千円 県内企業等を対象にLGBTQに関するオンライン研修を実施する。</p>					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)								
3 地方財政措置の状況 なし			(2) 事業効果					
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.1=10,450千円			<ul style="list-style-type: none"> LGBTQの人が安心して暮らし、必要に応じて県やアライに相談等ができるようになる。 県行政の様々な場面でLGBTQに配慮した取組が進む。 啓発により企業による取組の必要性が理解され、自主的・効果的な取組につながる。 					
予算額			財源内訳				一般財源	前年との 対比
決定額	5,869						5,869	△9,398
前年額	15,267						15,267	